

音 響 技 術

CONTENTS

通巻 No.191 [Vol.49 no.3]

〈特集〉超高層建築物の音と振動対策

特集にあたって 井上勝夫・中澤真司 2

【1. 総 論】

法的規制の面から見た超高層建築物の現状と将来 高木直人・阿部一臣 4
首都圏の建築物超高層化のメリット・デメリット 今村雅樹 9
超高層建築物の音環境と制御 古賀貴士 15
超高層建築物の環境振動問題と対策 濱本卓司 20
民法改正と建築物の遮音問題 大森文彦 26

【2. 超高層建築物の音環境問題】

近年の超高層マンションの遮音性能とその対策技術 天川恭一 30
超高層集合住宅の屋外騒音に対する遮音設計 嶋田 泰 35
内部発生音(空気音)の状況と対策 稲留康一 40
内部発生音(固体音)の状況と対策 河原塚透 44
高層建築物で発生する不思議音の事例 井上 論 48
超高層建築物における非常用放送設備の納入事例,
および関連技術の紹介 今咲浩二・田淵博士・
杉本康明 53

【3. 超高層建築物の環境振動問題】

日本建築学会による環境振動の評価規準について 松本泰尚 57
水平振動に対する評価と設計 石川孝重 61
鉛直方向振動に対する対策と評価 横山 裕 68

【4. 超高層共同住宅に住む居住者の感覚変化について思うこと】

..... 井上勝夫 74

【トピックス】

各種音響規準の作成に対する日本音響材料協会の役割 井上勝夫・小山雅功 78

〈会員の頁〉

1. グラスウール製品の吸音特性 パラマウント硝子工業株式会社 81
2. AMDによる環境振動対策 ～居住性・作業環境の改善事例～ ヤクモ株式会社 86
3. Q&Aコーナー ―吸音材の使い方― 運営委員会 91

〈次号予告〉

..... 19

〈11月基礎講習会案内〉

..... 34

〈講習会年間計画〉

..... 39, 85

〈賀詞交歓会〉中止

..... 8

〈バックナンバー〉

..... 92

〈正会員主要製品(技術内容)〉

..... 後1

音 響 技 術

2020年9月15日発行 本体価格 3,000円

発行所 一般社団法人日本音響材料協会 〒169-0073 東京都新宿区百人町3丁目21番16号
(日本ガラス工業センタービル2階)

TEL(03)6384-1827 FAX(03)6384-1828 E-mail: info@onzai.or.jp

URL: http://www.onzai.or.jp

Acoustical Materials Association of Japan, Japan Glass Industry Center Bldg. 2F

3-21-16, Hyakunincho, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0073 Japan

発行人 大賀 敏史

編集委員会委員 井上 勝夫(委員長)

石渡 智秋 阿部 恭子 中澤 真司
平光 厚雄 安田 洋介 渡辺 充敏
岡本 健久 猪脇 章雄(事務局)